

平成31年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 定14

千葉県立長生高等学校 定時制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のア又はイのいずれかに該当する者

ア 生徒会活動, 部活動, ボランティア活動等において実績のあること。

イ 学習活動・特別活動等に積極的に取り組み, 充実した高校生活を送る意欲があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者1名, 評価者3名の個人面接 検査時間: 20分
(4) 志願理由書	受検者の直筆による「志願の理由」及び「自己アピール」

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の合計500点満点で評価する。
個々の教科の得点	10点未満の教科がある場合は, 審議の対象とする。

(2) 調査書

アの数値に, イ及びエについて加点(上限40点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた, 全学年における全教科の評定の合計値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は, 審議の対象とする。
イ 出欠の記録	1か年皆勤である場合は, 学年ごとに加点する。 各学年において30日以上欠席がある場合は, 審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は, 審議の対象とする。
エ 特別活動の記録, 部活動の記録及び特記事項	学級活動, 生徒会活動, 学校行事, 部活動等で特に積極的に取り組んだ記述がある場合は, 加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容について記述がある場合は, 総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接 [48点満点]

3名の評価者が、次の評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a～dの4段階で評価する。

a：4点、b：3点、c：2点、d：1点とし、3名の評価者の評価（各16点満点）を合計し、得点化する。なお、評価cまたはdが1つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	これまでの生活をふまえ、本校を志望する動機を明確に回答することができる。
イ 高校生活の目標	学習活動、特別活動、資格取得等高校生活に対する目標・意識が明確である。
ウ 高校生活への意欲	学習活動、特別活動、資格取得等高校生活に積極的に取り組もうとする意欲がある。
エ 面接に臨む姿勢	質問内容を理解し、意欲的に回答することができる。 面接に臨む姿勢が整えられている。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
ア 志願理由	本校を志願する理由を確認し、総合的に判定する際の参考とする。
イ 自己アピール	特に優れた内容等を確認し、総合的に判定する際の参考とする。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「面接の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、各選抜資料の評価等について慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

[総得点の満点の内訳]

学力検査の成績	調査書の得点		第2日の検査の得点	総得点
	評定(算式1)×2	加点	面接	
500点	$(135 + \alpha - m) \times 2$ 点	40点	48点	$858 + 2\alpha - 2m$ 点

(算式1) α ：県の定める評定合計の標準値

m ：中学校評定合計平均値

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいししない。